

「おかやま30・10(さんまるいちまる)運動ーのごサマ～で～♪」 へのご参加をお願いします。

「30・10運動」ってなに?

こうしたちょっとしたことに気を付けるだけで、食品ロスの削減につながります。
気軽にムリなく参加してみませんか？

- ・宴会の開始30分間は席を離れずに料理をしっかりいただきましょう。
- ・お開き前の10分間はもう一度席に戻って料理をいただきましょう。

これからビールのおいしい季節になりますね。♪

日本では、年間2,775万トンの食品廃棄物等が出されており、このうち、まだ食べられるのに廃棄される食品、いわゆる「食品ロス」は621万トンもあるといわれています。（環境省・農水省「平成26年度推計」）

本県でも「おかやま・もったいない運動」の一環として「おかやま30・10運動」を展開します。職場の懇親会等では、おいしい料理や飲み物を残さず食べ飲みきり、環境にもやさしく気持ちのいい宴会となるよう「おかやま30・10運動」にご参加をお願いします。

■幹事さんへ～「おかやま30・10運動」の取組例です。

★宴会の企画時には

- 食べきれる量での料理の注文をお店に相談してみましょう。

★宴会中には

- 各テーブルに啓発用の卓上POP（三角柱）を置いてみましょう。

- 参加者の方に次のように呼びかけてみましょう。

- ・開始時（例えば乾杯の後）

「本日の宴会では、食べ残しを減らす「30・10運動」に取り組みます。この後30分程度は、ご自分のお席で、目の前のおいしい料理や飲み物をお召し上がりください。

この夏から、「ごサマ～で～♪」

- ・終了約10分前

「もう少ししたら中締めとさせていただきますが、今一度お席にお戻りいただき、残っている料理や飲み物をお楽しみください。「ごサマ～で～♪」



©岡山県「ももっち・うらっち」